



2015年7月1日 発行
 編集発行者 **株式会社 日高カントリー倶楽部**
 〒350-1213 埼玉県日高市高萩1203番地
 電話(042)989-1311(代表)
 印刷 東洋美術印刷(株)



HIDAKA

2015 No.116

日高



●南3番ホール



●南6番ホール

HIDAKA

2015 NO.116

目 次

更なる整林で風格を増す日高カントリーへ

……………IPMターフ&ゴルフコンサルタント 柳 久 2

南コースが次々リニューアル…………… 4

イベントのご案内…………… 6

ひらかれた「日高」

□社会貢献活動の一環、ゴルフ場開放について…………… 8

□日高市チャリティゴルフ大会の開催について…………… 8

お知らせ…………… 9

競技報告

□平成27年度関東倶楽部対抗について…………… 11

□平成27年度関東女子倶楽部対抗について…………… 11

□競技成績と入賞者…………… 12

□クラブ記録…………… 17

□ホール・イン・ワン…………… 17

会員のご紹介…………… 18

理事会議事録

□理事会議事録（平成26年11月23日）…………… 21

□理事会議事録（平成27年2月11日）…………… 21

委員会議事録

□キャディ委員会（平成26年12月7日）…………… 22

□ハンディキャップ委員会（平成26年11月2日）…………… 23

□ハンディキャップ委員会（平成27年1月25日）…………… 23

□競技・ルール委員会（平成26年11月16日）…………… 24

□競技・ルール委員会（平成26年12月7日）…………… 24

□競技・ルール委員会（平成27年5月3日）…………… 24

□コース委員会（平成27年4月19日）…………… 25

□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成27年2月8日）…………… 26

□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成27年5月6日）…………… 26

写 真

表紙……………東3番ホール
裏表紙……………東2番ホール

更なる整林で風格を増す 日高カントリーへ

I P Mターフ&ゴルフコンサルタント
柳 久



ゴルフの発祥地がスコットランドのリンクス（砂丘）であることは、ゴルファーなら常識である。しかし、なぜリンクスかは意外と知らない人が多い。かつてのスコットランドはゲルマンなど北方人の侵略と定住で、豊かな森林を伐採して農地へ。農地や牧草地にも使えない海岸の砂丘地や、羊も飼えない荒れ地をゴルフコースにしたのである。砂地は排水がよく芝草の根がよく伸び、痩せ地でも生育するフェスクやスズメノカタビラなどでコースは簡単に造れ、管理も日本などよりはるかに容易なために、環境問題もなく現在に至っている。

ゴルフが世界へ伝播、アメリカに渡って大発展して大衆化した。同時に質を落としたとされ、日本はこれを最低にしたとされている。日本のコースは密植の林地や丘陵地に造成したものが大半で、造成には土の移動が多いうえに年間の降雨量が多いために、排水性の改良など多額の費用を要したコースが多い。さらに、長い梅雨季や秋雨時には曇天と多湿で病害の発生も多く、加えてマツノザイセンチュウによるマツ枯れの防除など、ある程度の農薬の使用はやむを得ないのが日本のコース管理である。

コース管理に費用が掛かるもう一つの問題は樹木の管理である。樹木は植栽後 30 ～ 40 年経つと互いに競合し合ってやがて衰退期に入る。そもそも日本の林地は薪炭用に密植したマツやヒノキの林が多く、造成時に長期の見通しなしに間伐を怠った付けが回り、樹同士の競合で下枝は枯死、マツは特に日照を求めて異常な上方生長をする。今や多くのコースの林地は荒れ出し、頂部にだけ僅かに残る樹冠のマツ

は、景観としての価値や戦略性にも役立たず、管理費が高むばかりである。樹木は所詮脇役なので思い切った間伐が不可欠である。つまり整林を急ぐべきである。筆者が「整林」を強調する所以である。

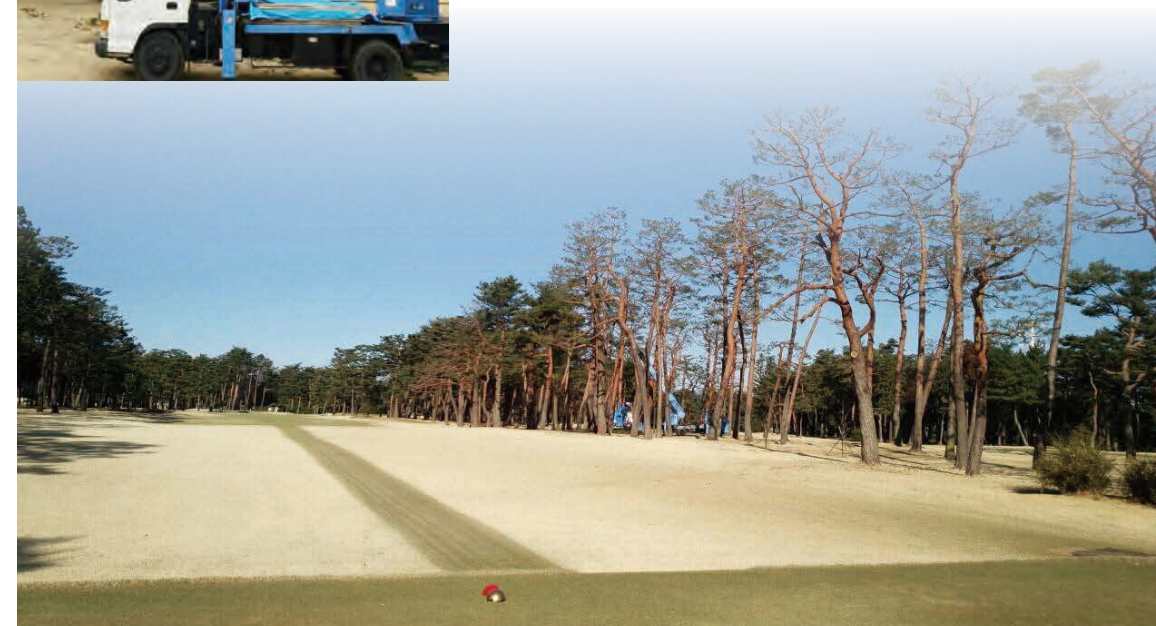
樹木の問題は日本より歴史の古いアメリカの名門コースでは、20 年ほど前から大きくなっている。アメリカのコースは造成時に必要な樹木を植栽したも



整林のための剪定中（東5番ホール）

ので、密度は日本よりかなり粗いが、経年とともに競合が激しくなり間伐を急いでいる。今年のオーガスタ NGC で気が付いた方もおられたと思うが、ジョージアパインがひょろ長くなり、景観的にもバランスを欠いたホールも出てきた。

筆者は日高 CC を造成時から知っているが、十数年前はマツやその他の樹木が競合して鬱蒼としてい



た。今年の 3 月にラウンドしたところ、「整林」が進み明るくなった。経営者の先見性とリーダーシップによるものと感心している。

最後にプレーの主体である芝生については、グリーンからラフまで状態も良く問題はない。強いて挙げれば FW の排水性が今一の箇所が散見した程度である。今後はコースの風格をさらに上げるために、ダブルハザードとなっている余分な樹木の切除で戦略性とプレーアビリティ上げ、グリーン周囲の樹木の整林で更なる景観の向上、そして主役のグリーンをはじめターフの品質の維持向上と、「素晴らしいコースの条件」をさらに満たすことが求められる。

幸い、コース管理部門には、芝草管理技術の 1 級資格者 1 名、2 級資格者 2 名と優秀な技術者がいる。今から 50 年、100 年後の日高 CC を想定し、歌舞伎ではないが“黒子”の役に徹し、先ず 2020 年の霞ヶ関でのオリンピックの時には、近隣のコースに先んじて整林が進み、さらに風格を増したコースになっていることを期待しています。

南コースが次々リニューアル

昨年より南コースのプレーコンディションと、美観の向上を目的とした改修工事を行ってきました。それにより今年も新しい顔を持つホールが次々と誕生。より魅力的になったホールをご紹介します。

南 2 番ホールが快適なプレーコンディションに

一般的な右利きのアベレージゴルファーは「スライス」つまり右に流れていくボールが出やすいことは皆さんも（ご自身の体験から）ご承知かと思います。この南 2 番ホールもスタート後のまだ本調子が出てこないうちに現れる「右 OB」の難ホール。このホールをプレッシャーなくティショットできる形に改修しました。レギュラーティより 230y 付近右側のプレーゾーン拡張を行い多少のスライスボールなら問題なし。樹木の間伐・剪定も進んでいるため第 2 打もグリーンを狙えます。思いきり振りぬいてみては！

2 番
ホール



右側拡張前



右側拡張後



フェアウェイバンカー改修中



フェアウェイバンカー改修後

3 番
ホール

現代の飛距離に対応したバンカーに

南 2 番を無難にクリアしたシングルプレーヤーや自称飛ばし屋の皆さん、このホールこそ気が抜けませんよ！

南 3 番ホールフェアウェイバンカーは、飛距離の出ないプレーヤーにとっては入りやすく、飛ばし屋の皆さんには楽に越えていくハザードでした。今回の工事によりバックティから 250y でやっと越えるチャレンジングなホールへと生まれ変わりました。

水とグリーンと赤松林

今年最後に改修が完了した南 6 番の池。この池は開場以来の護岸が経年劣化で崩れ、護岸の周囲に穴が開くなど安全性にも問題が起っていました。今回の工事により、東 6 番の池と同じ擬木を使用しての護岸整備

備、橋の撤去などによる安全性の確保もでき景観的にも日高の名ホールになるような工事が完了しました。風のない日中には後方にある綺麗な赤松が水面に映りこみます。



改修前



改修中

6 番
ホール



改修後

南コース行きバス道路

平成 25 年より行っております南コース行きバス道路の第 3 期工事が終了し、西 4 番左側の一部を除き西 9 番のコース入口から南スタート小屋までの舗装工事が完了しました。これによりひどい揺れも無く快適にお客様をお送り出来るようになりました。

リニューアルした南コースで素敵な一日をお楽しみください。



南バス道路

イベントのご案内



毎年ご好評いただいているクリスマスイベントに加え、本年度は新しくバレンタイン・ひなまつりオープンを開催しました。今後も皆様楽しんでいただけるようイベントを開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。

クリスマスウィーク 平成26年12月8日～12日に開催

初日の8日は通常通りのプレー後に生演奏付のイベント、9日から12日は南コースを使用したハーフコンペを行い、スペシャルイベントとしてプロとのドラコン・ニヤピン対決を開催いたしました。

さらにプレー後には、プロと従業員によるスペシャル対談が行われ、参加者の方にワンポイントレッスンなども交えながら盛況に終わりました。今後も新しいイベントをご提供させていただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。



プロによるクラシック・ジャズの生演奏



青山 薫プロとドラコン対決



三輪部長と木村プロの先輩後輩対談



松本支配人と青山プロの先輩後輩対談



木村敏美プロとニヤピン対決

NEWイベント バレンタイン・ひなまつりオープン

本年度の新イベントになりますバレンタイン OP と ひなまつり OP が、2月13日と3月3日に開催されました。このイベントは西南・南東の早い時間で組数を限定して待ち時間を少なくし、ご参加の皆様が表彰式に参加しやすいようになっております。当日はイベント限定のランチメニュー、表彰式までの待ち時間にオリジナルスイーツが提供され参加者の皆様より大変ご好評をいただきました。また賞品もその時期のイベントに合わせ、バレンタインは高級チョコレート、ひなまつりでは女性向きの賞品をご提供させていただきこちらもご好評を得られました。



バレンタインOP表彰式。優勝は高級メロンとチョコレート



イベント限定のランチ&スイーツ



ひなまつりOP表彰式。優勝は高級メロンと高級眉筆

今後のイベントのご案内

☆サイボクハム×日高カントリークラブ

7月1日から8月31日まで日高カントリークラブではサイボクハムとタッグを組み、グランドメニューを変更し暑い夏を乗り切る夏メニューをご提供します。

☆「サイボクBBQオープン」

平成27年7月17日(金)、8月14日(金)、9月11日(金)開催
南コースを使用したハーフ集計コンペ。賞品は全てサイボクハム製品をご用意。また日高カントリーでは初となるテラスにてBBQランチをお楽しみになれます。

☆「クリスマスウィーク」

平成27年12月21日(月)、22日(火)、24日(木)、25日(金)開催予定
21日は通常のクリスマスオープン(くじ引きで参加者全員に東北3県の名産品をプレゼント。プレー後は生演奏を聞きながらのスイーツ)。
22日、24日、25日は南コースを使用するイベントを予定。



ひらかれた「日高」

社会貢献活動の一環、ゴルフ場開放について

これまでもゴルフ場ができる社会貢献活動の一環として、児童福祉施設や地域の福祉協会等に貢献するためチャリティ大会を長年にわたり行っておりますが、5年前より、近隣の幼稚園・児童施設等の方々に、芝の良さ自然の大切さを実感していただきたくゴルフ場の開放を行っております。

今回、5月11日(月)の開放時には新たに二つの幼稚園が加わり、合わせて六つの園、総勢約520名の園児が集まりました。お昼近くになると、年長組だけが残りの芝生の上で、お弁当をおいしそうに食べていました。



日高市チャリティゴルフ大会の開催について

4月20日(月)に恒例となりました日高市チャリティゴルフ大会が開催されました。

皆様の御厚意は日高市緑の基金へ50千円、日高市福祉協会へ150千円の御寄付とさせて頂きました。次回来年度の開催もまた、皆様のご参加をお待ちしております。



お知らせ

●第56期定時株主総会開催

平成27年3月27日（金）午前8時30分より、株式会社日高カントリー倶楽部本社において第56期定時株主総会が開催された。

定刻、代表取締役社長高橋正孝は議長となり、総会成立状況を報告後、当期の日本経済の状況、当社の設備投資の概要及び対処すべき課題等について報告があった。

平成26年度の概況について、営業日数は2月の降雪の影響により314日と前期比15日減少し、総入場者数も前期と比較して193名減少し、その結果売上高は785百万円と前期比4百万円減少した。

また一方で売上原価、販売費及び一般管理費は前期比5百万円増加したことにより5百万円の経常損益を計上する結果となったが、投資有価証券売却益の計上もあり、当期純利益は37百万円計上することができたとの報告があった。

その後、株主からの自己株式、預り保証金に関して質疑応答が行われた。

第1号議案 取締役3名選任の件

議長は、本総会終結時をもって、現任取締役の高橋正孝氏及び泉田保夫氏が任期満了となるのでその再任を、また内藤潔氏の新任を議場に諮ったところ賛成多数により承認可決された。

第2号議案 監査役2名選任の件

議長は、本総会終結時をもって、現任監査役の宮嶋壯太氏及び宇野皓三氏が任期満了となるので、その再任を議場に諮ったところ賛成多数により承認可決された。

以上の報告並びに審議を終了し午前9時に閉会した。

●期間会員制度の改定について

期間会員の資格を5年間から8年間へ延長することが理事会において承認されました。

現在20名の期間会員の方が会員権贈与後（配偶者・子・孫及び子や孫の配偶者への贈与限定）もプレーを楽しんでおられます。

70才以上の会員で、将来的にご家族へ贈与をお考えの方、是非ご検討ください。

尚、贈与による名義書換料は108万円（税込）・入会保証金は免除となります。

●「R&A入門ルールスクール（レベル1）」開催

3月20日にJGA主催による「R&A入門ルールスクール（レベル1）」が当クラブで開催されました。このスクールは、最も基本的な規則をプレゼンテーションや実地講習により、ルールを正しく理解、確認出来る内容になっています。当日は、KGA埼玉県加盟倶楽部の皆様42名が参加され、JGAより派遣された講師による4時間の講義、アプローチ練習場にて90分の実地講習、最後に確認テストが行われ終了しました。



●「ゴルフ場の樹木管理セミナー」開催

去る12月1日に当クラブにて一般社団法人日本ゴルフ場経営者会、公益社団法人ゴルフ緑化促進会主催の「ゴルフ場の樹木管理セミナー」が開催されました。午前は座学で「広葉樹の管理」、「緑化廃棄物リサイクル」を、午後はコース内での「松枯れ防除の実習」と、約80名の参加者は熱心に研究されました。



●EV充電器設置

平成26年12月16日に当クラブ駐車場内に電気自動車充電器2基が設置されました。この充電スタンドはゴルフ場来場者のみではなく一般の方もご利用になれます。プレー中やお近くにいらした時にご利用ください。



●平成27年度入社式

今年度はキャディ3名、コース環境部2名、研修生2名を採用し、3月17日に入社式を行いました。一昨年、昨年入社した先輩と共に日高CCの一員として頑張ってくれると思います。今後ともご支援のほどお願い申し上げます。



●グランドシニア大会の開催について

春のグランドシニア大会が4月6日に開催されました。ご予約は100名を超え、当日は天候にも恵まれ102名のご参加をいただきました。

今回は10月19日（月）に開催予定となりますのでグランドシニアの皆様のご参加をお待ちしております。



●平成27年度 埼玉地区KGA加盟倶楽部シニア倶楽部対抗競技について

10月26日（月）に当クラブにおいて、平成27年度埼玉地区KGA加盟倶楽部シニア倶楽部対抗競技が開催されます。上位を目指してチーム一丸となり頑張りますので、皆様のご声援お願い申し上げます。

競技報告

●平成27年度関東倶楽部対抗について

5月25日（月）川越カントリークラブ 中・西コースに於いて、平成27年度関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選競技が開催されました。

当クラブの成績は22クラブ中7位の成績でした。皆様方の応援誠にありがとうございました。

成績

優勝	岡部チサンカントリークラブ	447ストローク
2位	寄居カントリークラブ	465ストローク
3位	高根カントリー倶楽部	467ストローク
4位	廣済堂埼玉ゴルフ倶楽部	468ストローク
5位	川越カントリークラブ	470ストローク
以上ブロック大会進出		
6位	大宮国際カントリークラブ	471ストローク
7位	日高カントリークラブ	471ストローク

出場選手

Aクラス

新井 義弘、小山田 壮権、
澤村 治道、本藤 利一

Bクラス

石井 稔晃、小山 明宏、
津村 竜浩、水野 潤一
(50音順、敬略称)



●平成27年度関東女子倶楽部対抗について

6月8日（月）越生ゴルフクラブに於いて、平成27年度関東女子倶楽部対抗埼玉会場予選が開催されました。当クラブの成績は23クラブ中9位の成績でした。皆様方の応援誠にありがとうございました。

成績

優勝	石坂ゴルフ倶楽部	328ストローク
2位	ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場	327ストローク
3位	鳩山カントリークラブ	328ストローク
4位	彩の森カントリークラブ	329ストローク
以上決勝進出		
5位	嵐山カントリークラブ	332ストローク
6位	岡部チサンカントリークラブ	333ストローク
7位	浦和ゴルフ倶楽部	334ストローク
8位	霞ヶ関カンツリー倶楽部	334ストローク
9位	日高カントリークラブ	334ストローク

出場選手

青柳 明美
大井 圭子
小峰 利恵
小山 純子
柴本 尚美

(50音順、敬略称)





競技記録

〔競技成績と入賞者〕

年齢別競技(59歳以下)

26年11月2日(日)

参加者 22名

18H・S 東・西 A.G



中村 仁氏

優勝	中村 仁	45	49	94	26	68
2位	山本猪一郎	45	41	86	17	69
3位	檜垣 浩	41	43	84	15	69
4位	小野寺亮一	46	43	89	18	71
5位	松岡玉樹	46	45	91	18	73

年齢別競技(60～69歳)

26年11月2日(日)

参加者 29名

18H・S 西・南 A.G



佐々木康雄氏

優勝	佐々木康雄	44	42	86	22	64
2位	本藤利一	33	39	72	6	66
3位	市川昌広	38	38	76	9	67
4位	寺岡由則	44	39	83	16	67
5位	井上 堯	38	41	79	11	68

年齢別競技(70歳以上)

26年11月2日(日)

参加者 27名

18H・S 南・東 A.G



橋本 宏氏

優勝	橋本 宏	41	45	86	23	63
2位	小菅ミチ	43	43	86	21	65
3位	平野伊助	44	45	89	23	66
4位	河野善教	46	52	98	32	66
5位	上本壽雄	44	48	92	25	67

後続組を待たせぬよう、いつも気を配ろう

秋 日 杯

26年11月9日(日)

参加者 44名

18H・S 東・西 B.G



佐々木康雄氏

優勝	佐々木康雄	44	42	86	22	64
2位	大森政男	49	49	98	31	67
3位	小林直樹	39	42	81	12	69
4位	西島武彦	43	37	80	11	69
5位	本多広樹	43	44	87	18	69

木 曜 杯

26年11月13日(木)

参加者 16名

18H・S 東・西 B.G



高橋勢津子氏

優勝	高橋勢津子	47	51	98	36	62
2位	服部正幸	48	43	91	24	67
3位	三浦和夫	46	49	95	27	68

日 高 研 修 会

26年11月16日(日)

参加者 26名

27H・S 東・西・南 A.G



伊藤佐一氏

優勝	伊藤佐一	37	40	40	117	117
2位	水野潤一	41	37	43	121	121
3位	津村竜浩	43	42	36	121	121
4位	新井義弘	41	41	42	124	124
5位	小山明宏	41	45	41	127	127

日 高 女 子 研 修 会

26年11月16日(日)

参加者 10名

18H・S 東・西 A.G



田中千枝子氏

優勝	田中千枝子	45	46	91	14	77
2位	小山純子	43	42	85	6	79
3位	下山元香	52	57	109	29	80
4位	内藤洋子	49	46	95	14	81
5位	柴本尚美	42	46	88	6	82

勤 勞 感 謝 の 日 杯

26年11月23日（日）

参加者 59名

18H・S 東・西 B.G



佐々木康雄氏

優勝	佐々木康雄	43	46	89	22	67
2位	宮崎 徹	40	39	79	12	67
3位	屋宮 淳一	41	43	84	14	70
4位	谷島 稔	41	40	81	11	70
5位	高松 勝	39	45	84	13	71

日 高 女 子 研 修 会

26年12月10日（水）

参加者 9名

18H・S 東・西 B.G



小峰利恵氏

優勝	小峰利恵	44	41	85	6	79
2位	下山 元香	56	53	109	29	80
3位	田中千枝子	45	50	95	13	82
4位	大井 圭子	47	47	94	12	82
5位	菅野 桂子	54	51	105	22	83

月 例 杯 A

26年11月30日（日）

参加者 79名

18H・S 東・西 A.G



本多広樹氏

優勝	本多広樹	42	44	86	19	67
2位	新井修次	45	42	87	17	70
3位	新美康之	45	41	86	16	70
4位	小菅豊太郎	41	45	86	13	73
5位	大久保幸徳	43	47	90	17	73

月 例 杯 A

26年12月21日（日）

参加者 74名

18H・S 西・南 A.G



大竹 茂氏

優勝	大竹 茂	45	35	80	12	68
2位	岸野 洋	42	44	86	18	68
3位	三浦秀雄	48	40	88	19	69
4位	西田英樹	41	42	83	14	69
5位	小山明宏	40	37	77	7	70

月 例 杯 B

26年11月30日（日）

参加者 47名

18H・S 西・南 A.G



田中貞次氏

優勝	田中貞次	48	49	97	32	65
2位	小林一子	51	45	96	28	68
3位	磯田憲治	49	44	93	25	68
4位	半田 武	51	44	95	25	70
5位	稲葉昭典	49	49	98	28	70

月 例 杯 B

26年12月21日（日）

参加者 50名

18H・S 東・西 A.G



加藤正司氏

優勝	加藤正司	47	45	92	25	67
2位	朝妻伸雄	53	46	99	30	69
3位	山口 修	50	46	96	23	73
4位	佐々木康雄	49	47	96	23	73
5位	深田 譽	55	61	116	41	75

白 百 合 杯

26年12月2日（火）

参加者 34名

18H・S 西・南 B.G



中谷峯子氏

優勝	中谷峯子	43	45	88	14	74
2位	佐々木かやの	48	45	93	19	74
3位	山本文代	50	49	99	24	75

ラ ス ト コ ー ル 杯

26年12月28日（日）

参加者 52名

18H・S 東・西 B.G



岩野一郎氏

優勝	岩野 一郎	45	48	93	21	72
2位	出口宣夫	47	49	96	23	73
3位	大森政男	49	55	104	30	74

長 寿 杯

27年1月2日(金)

参加者 22名

18H・S 南・東 A.G



青木 亘氏

優勝	青木 亘	40	45	85	23	62
2位	吉野 英夫	46	47	93	27	66
3位	高土 哲夫	46	48	94	27	67
4位	山口 修	42	47	89	22	67
5位	橋本 宏	41	48	89	22	67

新 年 杯 (平・家)

27年1月3日(土)

参加者 41名

18H・S 西・南 B.G



三浦和夫氏

優勝	三浦和夫	51	41	92	26	66
2位	田中愛子	53	48	101	33	68
3位	服部正幸	48	45	93	23	70
4位	長井生一	50	50	100	30	70
5位	馬場弘子	52	52	104	33	71

新 年 杯 A

27年1月2日(金)

参加者 36名

18H・S 東・西 A.G



吉原貞夫氏

優勝	吉原貞夫	45	41	86	16	70
2位	檜垣 浩	43	42	85	15	70
3位	飯田貴昭	45	44	89	15	74
4位	廣瀬峰夫	44	43	87	12	75
5位	小宮 隆	45	43	88	13	75

日 高 研 修 会

27年1月11日(日)

参加者 23名

18H・S 東・西 A.G



津村竜浩氏

優勝	津村竜浩	38	37	75	5	70
2位	佐藤嘉友	39	40	79	9	70
3位	松井義明	46	42	88	14	74
4位	澤村治道	40	40	80	4	76
5位	小林 博	42	40	82	6	76

新 年 杯 B

27年1月2日(金)

参加者 17名

18H・S 西・南 A.G



佐々木谷津子氏

優勝	佐々木谷津子	50	47	97	29	68
2位	鈴木正美	48	41	89	21	68
3位	小林一于	48	47	95	26	69
4位	玉井克彦	51	48	99	30	69
5位	瀧島正男	47	48	95	25	70

開 場 記 念 杯 A

27年1月18日(日)

参加者 70名

18H・S 東・西 A.G



土屋雅史氏

優勝	土屋雅史	37	40	77	7	70
2位	内藤松雄	38	43	81	8	73
3位	三浦秀雄	45	50	95	20	75
4位	野口 信	46	45	91	16	75
5位	辻 隆次	43	42	85	10	75

新 年 シ ニ ア 杯

27年1月3日(土)

参加者 43名

18H・S 東・西 B.G



杉山俊一氏

優勝	杉山俊一	41	39	80	13	67
2位	米倉平喜	45	42	87	19	68
3位	田畑公士郎	46	51	97	27	70
4位	田中満司	54	54	108	36	72
5位	梅田良雄	40	43	83	10	73

開 場 記 念 杯 B

27年1月18日(日)

参加者 53名

18H・S 西・南 A.G



蜂谷紀生氏

優勝	蜂谷紀生	48	45	93	23	70
2位	長嶺安重	49	52	101	30	71
3位	佐々木康雄	46	45	91	19	72
4位	小林一于	47	52	99	26	73
5位	鈴木正美	47	47	94	21	73

開場記念杯 (平・家)

27年1月20日 (火)

参加者 32名

18H・S 東・西 A.G



服部正幸氏

優勝	服部正幸	42	51	93	24	69
2位	原口春三	40	47	87	17	70
3位	山本律夫	52	58	110	37	73
4位	井口 潔	44	49	93	20	73
5位	渡辺建穂	46	46	92	18	74

月 例 杯 B

27年2月15日 (日)

参加者 40名

18H・S 東・西 A.G



鈴木正美氏

優勝	鈴木正美	47	43	90	22	68
2位	上本 壽雄	48	47	95	25	70
3位	小林 一子	50	48	98	27	71
4位	樋口武司	47	49	96	24	72
5位	蜂谷紀生	47	50	97	24	73

日 高 女 子 研 修 会

27年1月25日 (日)

参加者 11名

18H・S 東・西 B.G



真子美英氏

優勝	真子美英	40	44	84	14	70
2位	菅野桂子	49	49	98	23	75
3位	内藤洋子	46	43	89	14	75
4位	平木温子	48	46	94	17	77
5位	小峰利恵	43	41	84	6	78

月 例 杯 A

27年3月8日 (日)

参加者 58名

18H・S 東・西 B.G



梅田良雄氏

優勝	梅田良雄	41	40	81	10	71
2位	大竹 茂	43	42	85	11	74
3位	小林元樹	45	42	87	13	74
4位	金 永植	43	48	91	15	76
5位	佐藤嘉友	42	42	84	8	76

日 高 研 修 会

27年2月8日 (日)

18H・S 東・西 A.G

雨天の為中止

月 例 杯 B

27年3月8日 (日)

参加者 25名

18H・S 南・東 B.G



磯田憲治氏

優勝	磯田憲治	49	45	94	25	69
2位	田島 進	47	45	92	22	70
3位	中山 博	45	47	92	21	71
4位	石井正男	44	52	96	25	71
5位	出口宣夫	44	50	94	22	72

月 例 杯 A

27年2月15日 (日)

参加者 59名

18H・S 南・東 A.G



石黒節子氏

優勝	石黒節子	40	42	82	12	70
2位	新美康之	40	45	85	15	70
3位	小林 博	37	43	80	7	73
4位	松井義明	43	45	88	14	74
5位	内田雅之	41	45	86	12	74

日 高 女 子 研 修 会

27年3月15日 (日)

参加者 12名

18H・S 東・西 A.G



真子美英氏

優勝	真子美英	44	43	87	13	74
2位	菅野桂子	52	51	103	25	78
3位	小峰利恵	42	42	84	6	78
4位	青柳明美	47	46	93	13	80
5位	下山元香	60	51	111	30	81

木曜杯

27年3月19日(木)

参加者 13名

18H・S 東・西 B.G



伊東京子氏

優勝	伊東京子	48	57	105	33	72
2位	鈴木 稔	47	47	94	21	73
3位	青本 興子	46	49	95	20	75

白百合杯

27年4月7日(火)

参加者 30名

18H・S 東・西 A.G



西川美知子氏

優勝	西川美知子	51	53	104	30	74
2位	中村紀美子	46	47	93	18	75
3位	金子 英子	51	51	102	23	79

日高女子研修会

27年4月1日(水)

参加者 11名

18H・S 東・西 B.G



小峰利恵氏

優勝	小峰 利恵	39	40	79	6	73
2位	下山 元香	54	51	105	30	75
3位	青柳 明美	43	45	88	13	75
4位	田中千枝子	46	45	91	13	78
5位	柴本 尚美	41	44	85	7	78

月例杯 A

27年4月12日(日)

参加者 84名

18H・S 東・西 A.G



内田雅之氏

優勝	内田雅之	39	44	83	12	71
2位	夏井 崇	42	43	85	14	71
3位	三浦 秀雄	46	45	91	19	72
4位	梅田 良雄	42	40	82	10	72
5位	齋藤 吉信	42	41	83	11	72

桜花杯

27年4月5日(日)

18H・S 東・西 B.G

参加人数が満たない為不成立

月例杯 B

27年4月12日(日)

参加者 40名

18H・S 西・南 A.G



鈴木正美氏

優勝	鈴木 正美	46	40	86	19	67
2位	小林 一子	48	46	94	25	69
3位	原田 勉	50	45	95	26	69
4位	藤川 浩二	46	45	91	22	69
5位	佐々木谷津子	52	49	101	30	71

日高研修会

27年4月5日(日)

参加者 25名

27H・S 東・西・南 B.G



金森圭史朗氏

優勝	金森圭史朗	39	42	39	120	12	108
2位	鬼塚 義久	43	43	40	126	18	108
3位	内田 雅之	42	46	38	126	17	109
4位	澤村 治道	38	41	38	117	6	111
5位	辻 隆次	41	42	42	125	14	111

スクラッチ競技杯

27年4月26日(日)

参加者 40名

54H・S 東・西 A.G



内藤 潔氏

優勝	内藤 潔	76	79	81	236
2位	佐藤 力	81	75	86	242
3位	本藤 利一	78	82	83	243

クラブ記録

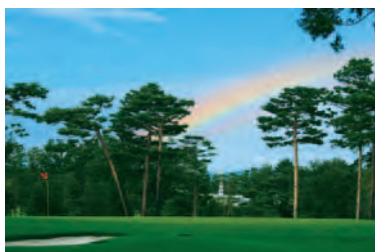
平成26年11月1日～平成27年4月30日までの競技

平成26年 11月

- 4日(火) 平成26年度関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権-KGA杯-決勝競技
 於：茨城ゴルフ倶楽部・東コース
 ・男子Aクラス
 永島政行、谷島稔氏参加
 ・男子Bクラス
 大久保幸徳、服部正幸、三浦和夫氏参加
 ・女子Aクラス
 小峰利恵、平木温子氏参加
 ・女子Bクラス
 辻 淑子氏参加

12月

- 3日(水) 2014年度(第5回)JGA杯J-sysゴルフ選手権
 (JGAアンダーハンディキャップ競技)
 男子Bクラス
 於：茨城ゴルフ倶楽部・西コース
 服部正幸氏参加



平成27年 4月

- 13日(月) 平成27年度関東グランドシニアゴルフ選手権
 第1ブロック予選競技
 於：茨城ゴルフ倶楽部・西コース
 上原徹也、小菅豊太郎、杉山俊一、松井義明氏参加
- 13日(月) 平成27年度関東アマチュアゴルフ選手権
 第4会場予選競技
 於：京葉カントリー倶楽部
 赤坂晋介、金森圭史朗氏参加
- 13日(月) 平成27年度関東アマチュアゴルフ選手権
 第9会場予選競技
 於：鳩山カントリークラブ
 新井義弘、小山明宏氏参加
- 14日(火) 平成27年度関東アマチュアゴルフ選手権
 第1会場予選競技
 於：アスレチックゴルフ倶楽部
 辻隆次、津村竜浩氏参加
- 14日(火) 平成27年度関東アマチュアゴルフ選手権
 第11会場予選競技
 於：箱根カントリー倶楽部
 阿部逸朗氏参加

ホール・イン・ワン

平成26年10月16日～平成27年4月30日

氏 名	区 分	期 日	グリーン	ホ ー ル
池 田 和 広	正 会 員	26. 10. 26	B グリーン	南4番
熊 澤 みさ子	家 族 会 員	26. 12. 26	B グリーン	東6番
山 中 宏 三	正 会 員	27. 1. 11	A グリーン	西4番
堀 口 信 浩	平 日 会 員	27. 4. 10	A グリーン	西4番
小山田 壮 権	正 会 員	27. 4. 12	A グリーン	西7番
青 木 基 秀	正 会 員	27. 4. 24	A グリーン	東6番

会員のご紹介

(平成26年11月1日～平成27年4月30日)

(50音順)

新入会員

<正会員>



石垣 徹 53歳 (法人)

自 宅 東京都東久留米市
勤務先 医療法人社団七色会
推薦保証人 野崎 重弥
推薦人 内藤 勝一



小野寺 利 浩 54歳 (個人)

自 宅 東京都中野区
勤務先 協和メデックス(株)
推薦保証人 完山 松夫
推薦人 川島 正彦



井 上 博 之 59歳 (個人)

自 宅 東京都中央区
勤務先 東京市谷法律事務所
推薦保証人 中村 裕昌
推薦人 宮嶋 義伸



加 地 英 生 53歳 (個人)

自 宅 東京都府中市
勤務先 朝日町クリニック
推薦保証人 堀江 朗
推薦人 堤 修一



海老原 高 明 58歳 (法人)

自 宅 東京都港区
勤務先 (株)小学館
推薦保証人 蜂谷 紀生
推薦人 増井 昌弘



喜 早 尚 子 54歳 (個人)

自 宅 東京都練馬区
推薦保証人 辻 隆次
推薦人 石井 稔晃



鬼 丸 卓 哉 68歳 (個人)

自 宅 東京都杉並区
勤務先 (株)城南建材社
推薦保証人 秋山 賢一
推薦人 野沢 誠司



金 永 植 57歳 (個人)

自 宅 神奈川県川崎市高津区
勤務先 明治安田生命
推薦保証人 小島 達史
推薦人 矢野 孝明



小 野 茂 樹 54歳 (法人)

自 宅 東京都新宿区
勤務先 東レインターナショナル(株)
推薦保証人 三本木 伸一
推薦人 若色 房夫



佐 藤 和 善 74歳 (法人)

自 宅 東京都杉並区
勤務先 ニッセイ電気(株)
推薦保証人 吉田 英雄
推薦人 加藤 正司



竹 井 和 昭 59歳（法人）

自 宅 東京都八王子市
勤務先 (株)JRシステム・エンジニアリング
推薦保証人 藤井 和彰
推薦人 大森 克弘



松 岡 珠 美 49歳（個人）

自 宅 埼玉県川口市
勤務先 松岡珠美税理士事務所
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



角 田 雄 彦 62歳（個人）

自 宅 東京都新宿区
勤務先 日本土地建物(株)
推薦保証人 齋藤 雅之
推薦人 小峰 喜雄



松 岡 則 之 49歳（個人）

自 宅 埼玉県川口市
勤務先 三井住友信託銀行(株)
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



西 村 一 郎 56歳（法人）

自 宅 東京都東村山市
勤務先 東レインターナショナル(株)
推薦保証人 若色 房夫
推薦人 三本木 伸一



森 務 78歳（個人）

自 宅 埼玉県坂戸市
勤務先 (株)新生オートブラザ
推薦保証人 水村 重美
推薦人 森 貴美子



馬 場 康 之 45歳（個人）

自 宅 埼玉県所沢市
勤務先 新和(株)
推薦保証人 宮嶋 義伸
推薦人 渡邊 篤史



吉 田 寿 一 53歳（法人）

自 宅 埼玉県さいたま市北区
勤務先 JX日鉱日石エネルギー(株)
推薦保証人 松井 裕
推薦人 松村 勇人



比留間 邦 夫 62歳（個人）

自 宅 東京都小平市
勤務先 (株)NIPPO
推薦保証人 齋藤 雅之
推薦人 小峰 喜雄



吉 田 守 73歳（個人）

自 宅 埼玉県坂戸市
勤務先 吉田建設(株)
推薦保証人 廣嶋 正夫
推薦人 有山 賢市



細 川 利 彦 52歳（法人）

自 宅 東京都練馬区
勤務先 JX日鉱日石エネルギー(株)
推薦保証人 松井 裕
推薦人 松村 勇人

<平日会員>



秋 葉 繁 樹 57歳（個人）

自 宅 山形県酒田市

推薦保証人 諸口 高男

推薦人 金子 重夫



鶴 岡 治 洋 37歳（法人）

自 宅 埼玉県川口市

勤務先 県西冷熱工業(株)

推薦保証人 秋山 賢一

推薦人 野沢 誠司



小 澤 和 彦 58歳（個人）

自 宅 埼玉県所沢市

勤務先 ティー・ティー・ビジネスサービス(株)

推薦保証人 中井 哲哉

推薦人 大西 基之



西 淳 一 61歳（個人）

自 宅 東京都西東京市

勤務先 しんぎん東京サービス(株)

推薦保証人 和多島 潔

推薦人 市川 昌廣



北 脇 裕 71歳（個人）

自 宅 埼玉県日高市

勤務先 キタワキ設備(有)

推薦保証人 水村 重美

推薦人 古菅 君夫



山 本 睦 生 68歳（個人）

自 宅 埼玉県所沢市

勤務先 尼崎市公平委員会

推薦保証人 清水 友治郎

推薦人 古谷 賢一



田 口 幸太郎 61歳（個人）

自 宅 東京都清瀬市

勤務先 一般社団法人日本レコード協会

推薦保証人 完山 松夫

推薦人 川島 正彦



油 井 大 成 68歳（個人）

自 宅 東京都青梅市

勤務先 常福寺

推薦保証人 秋山 賢一

推薦人 野沢 誠司

退 会 会 員

< 正会員 >

赤 座 登	赤 地 文 夫	秋 富 公 正	新 井 隆	伊 藤 健 夫
大 森 克 宏	川 添 昌 彦	河 原 吉 男	定 山 道 明	佐 藤 宏 之
三 本 木 伸 一	鈴 木 巖 夫	関 則 之	千 住 敏 夫	寺 崎 秀 行
戸 田 壽 一	中 嶋 道 太 郎	西 川 慎 二	松 谷 安 博	三 上 裕 則
横 田 清				

< 平日会員 >

勝 井 次 雄	加 藤 和 雄	近 藤 博 信	竹 中 浩 治	塚 原 公 夫
寺 崎 秀 行				

理事会議事録

日 時 平成26年11月23日(日)午前8時20分
場 所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 伊藤 佐一、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、岡部 雄二、
上川 徹、古菅 君夫、高橋 弘臣、
高橋 正孝、野崎 昭司、三宅 一成、
宮島 壯太、泉田 保夫、平沼 正史、
山崎 敏雄
陪 席 松本支配人

高橋理事長が議長となり議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人6名、法人5名、平日会員個人3名、法人1名、合計15名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、15名全員の入会が承認された。

2. 平成27年度理事会開催日程

平成27年度の理事会開催日について5月10日(日)、7月19日(日)、9月27日(日)、11月23日(月)、平成28年2月11日(木)を開催日とする提案が行われ、承認された。

3. クラブ対抗の選手の選抜方法について

三宅競技委員長より平成27年度からクラブ対抗の選手の選抜について研修会から12名、クラブ選手権優勝者、スクラッチ競技優勝者、シニア選手権優勝者の3名を加えた合計15名を候補選手とし、その中から出場選手を選抜する方法に改める旨の提案があり、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

- コース委員会——伊藤理事
ーコースの状況について報告があった。
- ハンディキャップ委員会——岡部理事
ーJ-sysハンデの取得者が現在1352名に増加している。
ー9月の競技から導入されたスロープシステムの検証を行っている。
ー来年の2月1日に競技出場の条件(ハンデ)を告知したい。
- 競技委員会——三宅理事

ー平成27年度から競技においてコールオン方式(スピードアップのためショートホールにおいてホールアウトの前に後続組にティーショットを打たせること)を採用する。

- キャディ委員会——古菅理事
ー本年度の夏季期間におけるキャディの健康上の問題は発生しなかった。
ー12月に委員会を開催し、本年度の総括を行いたい。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会
——高橋理事
ークラブのバックアップがあればマナーの悪い人への注意等しやすいので、マナー向上のためのポスター掲示等協力をお願いしたい。

2. 高橋理事長より以下の報告があった。

ー12月1日に「ゴルフ場の樹木管理セミナー」が開催される。

3. 伊東理事より以下の要請があった。

ースロープレーの解消について事務局にて他コースの状況を調査の上、プレーファストが実現できるように対応策を考えて欲しい。

4. 松本支配人から年末年始の営業、誕生月優待、平成27年度の競技日程について報告があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ署名捺印する。

平成26年11月23日

日高カントリークラブ 理 事 伊藤 佐一
理 事 伊東 輝昌

日 時 平成27年2月11日(水)午前8時20分
場 所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 伊藤 佐一、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、岡部 雄二、
上川 徹、古菅 君夫、高橋 弘臣、
高橋 正孝、野崎 昭司、三宅 一成、
宮島 壯太、泉田 保夫、平沼 正史、
山崎 敏雄
陪 席 松本支配人
高橋理事長が議長となり議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人8名、法人3名、平日会員個人4名、合計15名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、15名全員の入会が承認された。ただし1名については天候不良で審査プレーが延期となり、審査プレーを改めて実施し、その結果で判断するとの条件が付された。

2. クラブ運営規則の改定について

クラブ運営規則の期間会員規定について「承認後5年間に限り期間会員の資格を得る。」を「承認後8年間に限り期間会員の資格を得る。」に改定する旨の提案があり、審議の結果、全員一致で本件は承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

- コース委員会——伊藤理事
—伊藤理事より「からす除けネット」設置の要望が提案され、本件は事務局にて検討されることとなった。
- ハンディキャップ委員会——岡部理事
—月例競技のAクラスの出場資格をこれまでの16.9以下を13.9以下に改定する。
- 競技委員会——三宅理事
—昨年11月の理事会において承認された新方式によるクラブ対抗競技の候補選手15名の選抜を終え、これから8名の出場選手を決めていく予定

である。

- キャディ委員会——古菅理事
—12月に委員会を開催し、平成26年度の総括を行った。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会——高橋理事
—マナー向上のためのポスター掲示を行うので協力をお願いしたい。
—スロープレー対策を次回の委員会で審議する予定である。

2. 高橋理事長より以下の報告があった。

—3月に日高CCで開催されるR&Aの「競技・ルールの講習会」に参加されたい。

3. 山崎理事より平成26年度の決算概要および3月開催の株主総会の要旨について報告があった。

4. 松本支配人よりコース改修の状況および4月までの営業企画について報告があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ署名捺印する。

平成27年2月11日

日高カントリークラブ	理 事	岩崎 徳雄
	理 事	追川 三蔵

委員会議事録

(名前頭の○印は出席委員)

〈キャディ委員会〉

開催日 平成26年12月7日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委 員 長	○古菅 君夫
副委員長	○安田 望
委 員	○浦野 力 ○大西 基之
	○岡島 京子 河上 文雄
	○河和 哲雄 ○木下かおり
	○田中千枝子 ○山根ミドリ

事務局

支配人 平沼 正史

キャディ管理係 小林 淳
島村 正子

議 題

1. 理事会報告
平成26年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. 新卒キャディ2期生について
新卒キャディのクラブ内競技に対するキャディ付は3月からの日高研修会からお願いする事とした。
3. 最終スタート時間について
追加の最終スタート時間は現在15時30分までとしているが今後は年間を通して14時30分までに統一する事を検討した結果、次回の理事会の時にその事の報告をする事とした。
4. その他連絡事項
現在、東京国際大学の学生ゴルフ部へキャディ業務を依頼しているがお客様からのクレームが無

いよう再度、監督、コーチに指導徹底を図るよう
依頼して欲しいとの意見があった。

上記の内容を(財)日本ゴルフ協会ハンディキャ
ップ委員会へ質問書を提出して回答があり、その説明
が委員長よりあった。

〈ハンディキャップ委員会〉

開催日 平成26年11月2日(日)
自 午後3時00分～至 午後4時45分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○岡部 雄二
副委員長 ○鳶田 良彦
委員 ○長田 之孝 金澤 實
○小菅 ミチ ○小山 明宏
杉山 俊一 ○高松 勝

事務局

総支配人 平沼 正史
支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成26年9月28日開催の理事会議事録参照。
2. JGA/USGAハンディキャップ規定(USGAハ
ンディキャップシステム準拠)の取得者の推移。
現状は68%であるが今後は70%に上がる見込み。
平成26年1月 915名、
2月 1297名、
6月 1326名、
11月 1352名
3. 月例杯Aクラス 競技参加者数の推移
○25年4月 78名、7月 61名、10月 64名
○26年4月 73名、7月 55名、10月 72名
上記の報告により参加人数は現状と変わらない
との事であった。
4. ハンディキャップインデックスの検証
○8、9月1日決定のハンディキャップインデ
ックス一覧表の資料を基に確認がなされた。
5. 競技実績の検証
○10月26日(日)月例杯成績結果について確認がな
された。
ハンディキャップインデックスからコースハン
ディに換算する計算式の確認がなされた。
6. ケーススタディ
○9月日高研修会 会員コースハンディの換算方
法の種類
①(東・西)+南
②各スタート1.0R+1.5R目
③9H+9H+9H

開催日 平成27年1月25日(日)
自 午後3時00分～至 午後4時40分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○岡部 雄二
副委員長 ○鳶田 良彦
委員 ○長田 之孝 ○金澤 實
○小菅 ミチ ○小山 明宏
○杉山 俊一 ○高松 勝

事務局

支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成26年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. JGA/USGAハンディキャップ取得者について
前回委員会の開催時はクラブ会員数の約68%の
取得者としていたが、本開催時は61.2%となり新
会員の入れ替えによって変更があった。
3. クラブ内競技参加資格の制限について
月例杯Aクラスの参加数は10月72名、11月74名、
12月79名であり、12月1日付のハンディキャッ
プインデックスのデータを基にハンディキャップ別
に人数を割り出した結果、「～12.4迄は50名」、
「～12.9迄は56名」「～13.9迄は61名」となっており、
又昨年のクラブ選手権の予選開催時は「13.9
以上の方は3名」の参加者がいた。
会員から競技の予約が取れないとの意見あった。
参加資格のハンディキャップ制限について当委員
会で慎重に審議した結果、委員長の一任で下記
のように委員の同意の基に決定をした。

該当競技

月例杯Aクラス……～13.9 迄

月例杯Bクラス………14.0～

又上記に関する他の競技もこれに準じ変更とな
る。

会員への告知ポスターを早期に用意し2月6日
位にはクラブハウス内にお知らせをする事とした。
変更開始時期は4月19日(日)スクラッチ競技杯か
らとなった。

〈競技・ルール委員会〉

開催日 平成26年11月16日(日)
自 午後3時40分～至 午後4時10分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 新井 義弘 ○小菅豊太郎
○小峰 利恵 ○澤村 治道
田中 倉造 ○本藤 利一
前田隆一郎 ○増井 昌弘

事務局

支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 2015年度 倶楽部対抗選手選考について
○クラブ内競技において前年度のスクラッチ競技、クラブ選手権、シニア選手権、の優勝者
○JGA主催競技(日本アマチュア選手権、日本ミッドアマチュア選手権、日本シニア選手権)の決勝大会進出者。
○KGA主催競技(関東アマチュア選手権、関東ミッドアマチュア選手権、関東シニア選手権)の決勝上位30位以内。
以上に該当する方を翌年の倶楽部対抗競技の代表候補選手とする事を慎重に審議した結果、承認された。選手への告知通知は競技・ルール委員会が行う。
これに伴い現状の選考は日高研修会内から12名の選出と上記の3名となる。
○代表選手の決定に必要な練習会について、規定回数及び期間の詳細に関して次回までにまとめる事とした。
2. その他
○スロープシステムの運用に伴いクラブ内競技の参加資格ハンディキャップインデックスの制限については次回まとめる事とした。

開催日 平成26年12月7日(日)

自 午後3時30分～至 午後5時20分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 内藤 潔
委員 ○新井 義弘 ○小菅豊太郎
○小峰 利恵 ○澤村 治道

田中 倉造 ○本藤 利一
○前田隆一郎 ○増井 昌弘

事務局

支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成26年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. 2015年度 倶楽部対抗選手選考について
○クラブ内競技において本年度のスクラッチ競技、クラブ選手権、シニア選手権、優勝者の小山田壮権氏、阿部逸朗氏、本藤利一氏3名に案内を送ることの確認がなされた。
○来年度の候補選手は日高研修会から12名と上記3名の15名とすることが承認された。
○練習会の開始日は3月の第1週目からとなる。
7ラウンドの終了後、12名に絞り最終は8名とする。
3. 日高研修会規約、細則について
○本委員会において審議資料が無いため、異議なしで本委員会にて承認された。
今後は研修会が変更決定された事項を委員会へ報告することと決定し委員会からの変更は行わない事の確認がなされた。
4. その他
○来年度から倶楽部対抗の運用について、日高研修会会長、幹事を交え詳細の確認がなされた。
 1. 選考会の運営について基本は日高研修会へ委託して行う。
 2. 選考基準の説明があり7ラウンド中ベスト4ラウンドで決定する。
 3. 出場依頼の案内については委員会が行う。
 4. 練習会の使用ティはバックティで行う。
○ショートホールのコールオンについて説明があり来年度の競技手帳の競技細則へ記載がなされたことの報告があった。

開催日 平成27年5月3日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時50分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 ○新井 義弘 小峰 利恵
○小菅豊太郎 ○澤村 治道
○田中 倉造 ○本藤 利一
○前田隆一郎 ○増井 昌弘

事務局

支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成27年2月11日開催の理事会議事録参照。
2. JGAハンディキャップ規定(USGAハンディキャップシステム準拠)のスロープシステム運用と競技結果成績について
○平成27年1月から4月までの月例杯Aクラスの成績結果はネットスコアが1アンダーから2アンダーの70スコア位で、心配していた極端な結果ではなく順当な結果であることの確認がなされた。
5月の月例杯からAクラスは～13.9迄、Bクラスは14.0～の参加資格となり、委員会開催時の現在の予約組数を確認したところほぼ同組数の状況であった。
3. 平成27年7月21日開催の関東ジュニア予選競技について
○クラブ側の運営委員の要請があり、参加者を募ったところ3名が決定された。
4. その他
○当クラブにて開催される埼玉オープンゴルフ選手権競技の参加資格の取決めについて、慎重に審議した結果、上記の試合はプロとトップアマチュアで行われるスクラッチ競技戦であることから本年に行われたクラブ内競技のスクラッチ競技 決勝ラウンドに出場した選手を上位から推薦することに決定された。尚、協会から10名の枠をいただいております参加者が満たない場合は競技・ルール委員会並びに日高研修会の推薦により決定する事とした。
○本年の男女倶楽部対抗競技の組み合わせ表が配布され、日程の都合がつく委員方へ応援要請があった。
○クラブ内競技の委員方の競技立ち合いについて 今後は毎月のローテーション表を配布して表彰式に参加していただく事とした。2名体制。

〈コース委員会〉

開催日 平成27年4月19日(日)
自 午後3時00分～至 午後3時40分
開催場所 食堂第二会議室
出席者
委 員 長 ○伊藤 佐一

副委員長 ○石井 稔晃
委 員 ○雲所 誠治 ○熊沢 英男
○柴本 尚美 ○田口 勇男
早川 喜弘 ○原 裕樹
緑川喜美雄 柳橋晃一郎

事務局

支 配 人 松本 護
コース環境部 本田 豊、大野慎一郎
総 務 小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告
平成27年2月11日開催の理事会議事録参照。
2. コース整備状況について
フェアウェイの状況が悪いが、3月中旬にバーチカル作業を例年通り行ったが、3月下旬の乾燥や遅い時期の霜の発生があったことが原因と考えられる。現在は目砂、肥料撒きをして回復するのを待っている。
このため来年はバーチカル等を行う時期を見直して行うことにする。
3. 南2番ホール右林帯拡張工事について
右側のOBゾーンが狭かったが、その部分の土地を借りることが出来たので、木を70本程伐採し芝を2,000㎡分張った。そのため、レギュラーティから200ヤード付近から先が広がり明るくなった。
4. 南3番ホール左フェアウェイバンカー改修工事について
新井プロの監修で左フェアウェイバンカーの改修を行った。
以前のバンカーの位置より手前部分を8ヤードカットし、奥を5ヤード伸ばし飛ばない方にやさしいバンカーになった。
レギュラーティから200ヤード、バックティから240ヤードで越える。
5. 南6番ホール池護岸工事について
池の堰が使用できない状況にあるため、擬木を使用した改修工事を行う。
5月のゴールデンウィーク前に完成する予定である。
6. その他
○コース内のいらないマットを撤去してほしい。
○西9番から南6番へのボール飛び込みの対策をしてほしい。
○練習場の打席の間隔を広げてほしい。
○バンカー内の黒いシートが出ている箇所があるので直してほしい。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

開催日 平成27年2月8日(日)
自 午後2時45分～至 午後4時05分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 ○菅野 桂子
委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳
○大竹 茂 ○落合賢一郎
○小島 達史 ○小宮 妙子
○中村紀美子 ○中村 泰彦

事務局

総支配人 平沼 正史
支配人 松本 護
総務 小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告
平成26年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. 審査プレーについて
今回入会希望者15名の審査プレーの審議の結果、全員の入会が承認された。ただし1名については天候不良で審査プレーが延期になり、後日改めて実施し、その結果で判断するとの条件がついた。
3. その他（要望）
 - キャディよりスロープレーの報告が入ったらキャディマスター又は支配人がマーシャルカーで注意に行してほしい。
 - クラブハウス2階ソファでの飲食は禁止ではないのか？
 - 朝のジャケット着用を徹底してほしい。
 - コース売店の女子トイレの便座が1つでは足りないので増やしてほしい。

開催日 平成27年5月6日(水)
自 午後2時54分～至 午後4時40分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 ○菅野 桂子
委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳
○大竹 茂 ○落合賢一郎
○小島 達史 小宮 妙子
○中村紀美子 中村 泰彦

事務局

総支配人 平沼 正史
支配人 松本 護

総 務 小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告
平成27年2月11日開催の理事会議事録参照。
2. 審査プレーについて
今回入会希望者24名の審査プレーの審議の結果、全員の入会が承認された。
3. 事務局より報告及び検討事項
 - スロープレーの対応について
松本支配人より前回の要望事項のスロープレーの対応に関しての報告があった。前回委員会開催日の翌日2月9日～5月5日の間にマーシャルの出動回数が12回あり乗用カートにマーシャルの旗を立てて、支配人もしくはキャディーマスターが巡回し、その組のプレーヤー及びキャディにプレーファストを呼びかけた。その結果、殆どの組・プレーヤーはその後スピードアップしてくれた。今後も引き続きスロープレーに対するマーシャル巡回とプレーファストのお願いを徹底していくこととなった。
 - ドレスコードの見直しについて
最近のファッションに対応すべく、日高CCドレスコードの見直しを委員会で検討してほしいとお願いした結果、現時点では見送り今後の様子を継続して観察し再度検討することになった。
 - 喫煙・携帯マナーについて
喫煙マナーの向上のため、ティグラウンド上での喫煙、歩きながらの喫煙、くわえタバコの禁止を委員会で検討してほしい。
※現在はティグラウンド横にある灰皿の付近では喫煙可。
検討した結果、今後キャディカートに設置されている灰皿は撤去する。またコース内での喫煙は、ティグラウンドから少し離れた場所に灰皿を設置してその付近のみ喫煙可とする方向性になった。
※従ってティグラウンド上は禁煙にしたい。
また携帯電話使用については、今まで以上に使用場所の徹底を強化していく。

平成27年下期 コース作業予定

Aグリーン (L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	活性剤散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
8月上旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
中旬	活性剤散布、刈高4.0mm
下旬	液肥散布、目砂
9月上旬	活性剤散布
中旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
下旬	刈高3.5mm、液肥散布、目砂
10月上旬	活性剤散布、更新(セア掛け)
中旬	刈高3.3mm、目砂
下旬	液肥散布、化成散布、目砂
11月上旬	目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	刈高3.5mm、液肥散布、目砂
12月上旬	液肥散布、シート掛け
中旬	液肥散布
下旬	液肥散布

Bグリーン (L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	更新(セア掛け)、目砂
下旬	活性剤散布
8月上旬	目砂
中旬	刈高4.0mm、更新(ムク刈掛け)
下旬	活性剤散布
9月上旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
中旬	活性剤散布
下旬	化成散布、目砂、刈高3.5mm
10月上旬	刈高3.3mm、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	更新(セア掛け)、化成散布、目砂
11月上旬	目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	刈高3.5mm、液肥散布、目砂
12月上旬	液肥散布、目砂、シート掛け
中旬	液肥散布
下旬	液肥散布

Tee

7月上旬	液肥散布、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤・液肥散布
9月上旬	化成散布、成長抑制剤散布
下旬	除草剤、殺菌剤散布
10月上旬	化成散布
11月上旬	化成散布
中旬	目砂2mm

FW

7月上旬	更新(レノベア掛け)、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤散布、成長抑制剤散布
9月上旬	化成散布
下旬	殺菌剤・液肥散布
10月中旬	除草剤散布
下旬	化成散布

その他

競技に使用するグリーン
 8/23～ クラブ選手権 Aグリーン
 10/4～ シニア選手権 Bグリーン

編集後記

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年、1月より南2番ホール右側のプレーゾーン拡張、南3番ホール左フェアウェイバンカー改修、さらに南6番ホール池護岸改修と南コースをより魅力的なコースとする改修工事を行ないました。距離は短いながらも高い戦略性と美しい景観をお楽しみください。今後もコースコンディション向上と、素晴らしいクラブライフをお過しいただけますよう努力してまいります。引き続きご協力とご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

